



【令和7年度補正予算（案） 944百万円】

## PFASの科学的知見を充実させつつ、汚染拡大対策の支援等を進めます。

### 1. 事業目的

- ① 環境部局・水道部局連携の下での実態把握・対策
- ② PFOS等の濃度低減のための対策手法、環境中の存在状況に関する知見の充実を通じた安全・安心の確保

### 2. 事業内容

PFAS（ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称）のうち、PFOS・PFOAについては、主に過去に様々な形で排出されて環境中等に残存していることから、国内各地の地下水等で指針値（合算で50ng/L）の超過事例が生じており、PFAS対策の強化が求められている。このため、

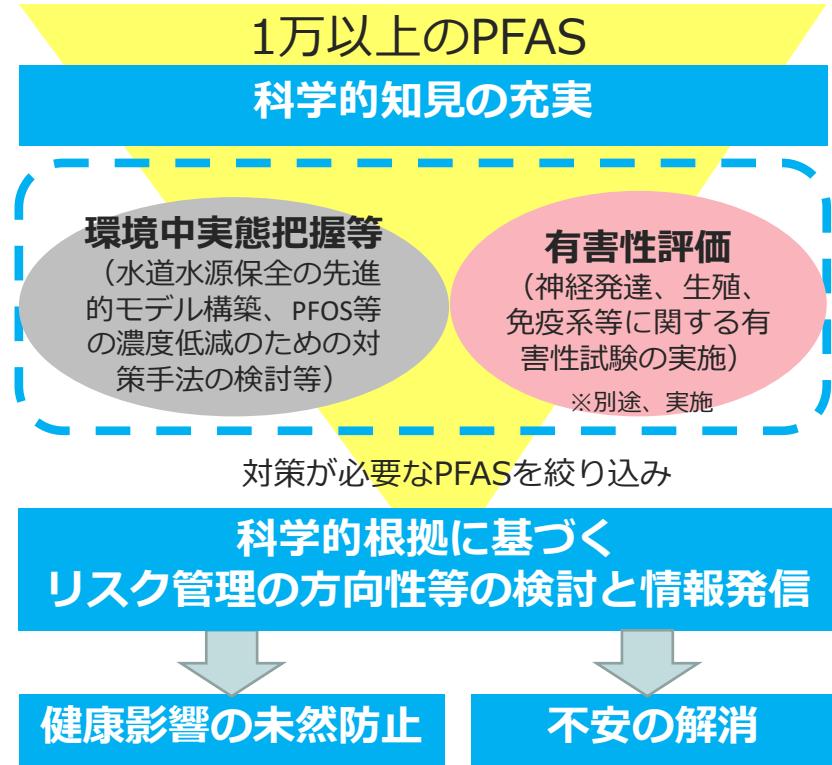
- (1) 水環境・水道の一体的リスク管理を促す先進的地域モデルの構築
- (2) PFOS等の濃度低減のための対策手法の検討
- (3) 環境中への流出・拡散や環境中の存在状況、小規模水道事業者等の取水状況等に関する知見の収集

を通じ、科学的知見及び対策技術等の収集を図りつつ、科学的根拠に基づく対応を図り、安全・安心を確保する。

### 3. 事業スキーム

- 事業形態 (1) 及び (2) 委託事業、(3) 請負事業
- 委託・請負先 (1)～(3) 民間事業者・団体等
- 実施期間 令和7年度

### 4. 事業イメージ



## (参考) PFOS等の濃度低減のための対策技術の実証事業の例

「PFOS等の濃度低減のための対策技術の実証事業」では、国内で限られている、環境中の濃度を効果的に低減するための技術に関する知見を充実させるため、令和7年7月に計9件の技術を選定。現在、選定された技術の実証試験中。最終評価を行った後、得られた知見は広く提供予定。

### 土壤分野

#### 熱分解による濃度低減



土壤掘削の様子



埋め戻しの様子

#### 土壤の固化・安定化



バックホウによる  
固化剤等の混合試験



モルタルミキサーによる  
土壤均一化作業

### 水分野

#### イオン交換樹脂



試験装置（イオン交換樹脂）

#### 活性炭



試験装置（活性炭）

#### 泡沢分離



泡沢分離試験装置



泡沢分離・回収の様子